

えがお 愛と笑顔あふれる愛媛を目指して!

愛媛のえひめ愛顔

August 月号

愛媛県民だより

いいね! えひめの農林水産人

節電にご協力をお願いします

政府が発表したこの夏の電力需給見通しでは、電力の安定供給が確保できそうです。ただし、この見通しは、昨年夏の節電実績を踏まえた定着節電を織り込んだものであるため、引き続き効率的な電気の使用や、無理のない範囲での節電をお願いします。

節電期間：9/30(金)までの平日9:00~20:00 (8/15(月)除く)

ご家庭でできる節電と効果事例

※平均的な住宅の最大使用電力(約1,200W)に対する節電効果	
エアコンの設定温度を2℃上げた場合(目安は28℃)	-10%
エアコン使用時「すだれ」や「よしず」で日差しを遮断した場合	-10%
長時間使っていない電気製品のプラグをコンセントから抜いた場合	-2%

関係：産業政策課 ☎089-912-2477 節電のお願い 愛媛県 検索

ゆるキャラ®グランプリ2016 インターネット投票受付中!

お気に入りのキャラクターを応援して盛り上げよう!

インターネット投票期間
受付中~10/24(月)18:00まで

投票はゆるキャラグランプリHPから
<http://www.yurugp.jp/>

決戦投票大会では、インターネット投票と会場での現地投票の合計で愛媛のNo.1を決める「えひめのとっぺんグランプリ」も同時開催!

11/5(土)・6(日)にはグランプリを決める決戦投票大会を松山市・城山公園芝生広場で開催するけん!

第241号2016年7月31日発行(9月号は9/4(日)発行) 編集/愛媛県企画振興部広報広聴課 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2 TEL:089-912-2241 点字版・音声版も作成しています。ご希望の方は、広報広聴課までお問い合わせください。ホームページでもご覧になれます。http://www.pref.ehime.jp/

「愛媛産には、愛がある。」~良質で多彩な農林水産物を生産している愛媛県~

えひめの農林水産業は魅力がいっぱい!!

県では、農林水産業を支援するため、計画的にさまざまな取り組みを進めています。

オレ様も農林水産業で「旗揚げのタウク!」

みんな、がんばるとるけん!

農政課 重川 光正
林業政策課 岡田 貴美子
漁政課 福井 大典

詳しくは
「えひめ農業振興基本方針2016」
「えひめ森林・林業振興プラン」
「愛媛のえひめ水産振興プラン」
で検索

農業就業人口と新規就農者の動向

年齢	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
新規就農者	94	76	98	146
70歳以上	28,606	28,323	52,767	41,104
60~69歳	23,856	17,753	26,254	20,659
60歳未満	25,125	18,080	14,589	12,485
合計	77,587	64,156	93,610	74,248

※県では「えひめ愛顔の農林水産人データベース」を作成し、地域でがんばっている生産者を紹介しています。詳しくはコチラ! 農林水産人 検索

農業

七折小梅 生産者/砥部町

おおうち ゆい 大内 祐衣さん (1989年生まれ)

一次産業女子ネットワーク・さくらひめ 農事組合法人ななおれ梅組合員

就農したきっかけ

大学時代にゼミの先生の紹介で砥部町にある「ななおれ梅組合」に入社するようになるなか、「プロの梅農家のカッコよさ」に憧れました。がんばるのなら、大好きな梅に関わりたく就農を決意。今治市から砥部町へ移り住み、七折小梅の生産に取り組んでいます。

これからの夢や目指すもの

七折小梅がもつ100年の歴史と産地を守るために、新しい加工品を開発して所得向上につなげながら、自分がモデルケースとなり、若い方が後に続いてほしいと思っています。また「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」に参加。若い女性農業者とどどんつながり、がんばっている姿をお互いの励みにしたいです。

一日のライフスタイル(一例)

23時	就寝
18時	夕食
14時	農作業
12時	昼食
10時	事務作業
8時	朝食
5時	農作業
0時	自由時間

注目ワード 一次産業女子ネットワーク・さくらひめ

県が発足させた、県内の農林水産業に取り組む若手女性らでつくるネットワーク。Facebook等での情報発信、県内企業と連携した商品開発、経営・生産力向上などの支援を通じ、次世代リーダーの育成、農林水産業のイメージアップも図っています。

農業に挑戦したい方のための相談窓口

公益財団法人えひめ農林漁業振興機構 ☎089-945-1542
ehimekikou@enk.or.jp http://enk.or.jp/

林業

媛すぎ・媛ひのき素材生産者/西予市

きくち しゅんいちろう 菊池 俊一郎さん (1972年生まれ)

菊池林業 代表
愛媛県林業研究グループ連絡協議会青年会 会長 議長

今がんばっていること

現在、所有山林とみかん畑を合わせて30haを経営しています。最近では、建物等が近くにあり、機械が使えない場所に生えている大木を木登りして安全に伐採する「樹上作業」の技術を磨くほか、地元の人にふれあってもらうため、子どもたちへの林業教室を積極的に開いています。

これからの夢や目指すもの

林業が厳しいといわれるのは、経営力と技術力を兼ね備えている必要があるから。私は「自ら決めた1日の売り上げをクリアする」という目標を持って仕事をしています。林業は息の長い仕事なので、子どもや孫の世代になったとき、結果が残るようにしたいと考えています。

一日のライフスタイル(一例)

労働時間は特に決めていません。「目標を達成できたら終わり」という考え方で仕事をしています。

注目ワード 媛すぎ・媛ひのき

「媛すぎ」「媛ひのき」は、品質・性能の確かな愛媛県産材につけられたブランド名。全国でも有数の生産量を誇る県産のすぎやひのきの販路拡大を図るため、JAS規格に基づく品質基準を満たす製材品となっています。

林業に挑戦したい方のための相談窓口

愛媛県林業労働力確保支援センター ☎089-934-6153
ahs31110@pop26.odn.ne.jp http://pc.heiwa.co.jp/forester/

水産業

伊予の媛貴海生産者/愛南町

やまき みつひろ 山本 光広さん (1972年生まれ)

株式会社 山本産業 代表取締役
愛南漁業協同組合員

日々の仕事

山本産業では、養殖筏を70基所有し、ブリやカンパチをそれぞれ年間20万尾程度出荷しています。21名の社員と一緒に、愛媛の南の端の暖かくきれいな愛南の海で1年365日、品質管理にこだわり、愛情を込めて育てた「愛育(あいいく)フィッシュ」を販売しています。

これからの夢や目指すもの

県の新しいブランド魚「伊予の媛貴海(スマ)」の養殖技術の開発をお手伝いしています。媛貴海の育成は大変ですが、丹精込めて育てており、やりがいもあります。ぜひ地元で定着してほしいですね。みんなに「おいしい!」と食べてもらう喜びが、大きな楽しみです。

一日のライフスタイル(一例)

23時	就寝
18時	夕食
16時	農作業
13時	自由時間
12時	昼食
8時	出荷作業等
5時	農作業
4時	朝飯
0時	自由時間

注目ワード 伊予の媛貴海

新しく仲間入りした愛育フィッシュで、スマと呼ばれるマグロやカツオの仲間です。愛情を込めて育てられたその身は、トロけるような味わい。愛媛大学と県が連携して技術開発を進め、プレミアムな愛育フィッシュとして、今最も注目されている養殖魚です。

水産業に挑戦したい方のための相談窓口

えひめ漁業担い手確保促進協議会 ☎089-933-5127
ehime-gyoshinki@ehime-kikin.or.jp